

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力計画供与式報告

イシュカシム行政郡ヴラング地区地域病院改修計画

平成29年7月19日、「イシュカシム行政郡ヴラング地区地域病院改修計画」の供与式典が行われました。本案件実施対象のゴルノ・バダフシャン自治州イシュカシム行政郡ヴラング地区は、首都ドゥシャンベ市から南東へ車で約17時間のアフガニスタンと国境を接する場所に位置します。また、ガルムチャシュマやビビファティマといった温泉でも有名です。

本計画対象のヴラング地区地域病院は、1989年に設立され、年間約4,600人の患者が訪れます。同地区周辺は、積雪及び土砂崩れが頻発し、道路封鎖発生時は郡中心地及び州都のホログ市内の総合医療機関を受診することが困難となります。孤立しがちな過疎地域で基礎医療サービスを提供する同地域病院の重要性は高いものの、病棟は老朽化が著しく、患者にとっては劣悪な環境でした。

今般、本計画を通じて病棟の改修を行ったことにより、病院利用者はより良い医療環境を享受できるようになりました。



蜂蜜とパンによるタジキスタンの伝統的な歓迎を受ける鎌田参事官。



改修された病棟の外観。



病院長から病院や地域の医療状況についての説明を受ける様子。



供与式では、集まった大勢の地元住民や医療関係者らが踊りを踊りながら、案件の完了を祝いました。